

事務事業マネジメントシート(平成28年度実績と平成29年度計画)

平成29年 9月 4日 更新

事務事業名	老人憩の家維持管理事業		<input type="checkbox"/> マニフェスト 関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連
総合 計画 体系	政策	1 自治の健康	所属部	健康福祉部	課長名 米澤 伸仁
	施策	2 行政改革の推進	所属課	高齢者支援課	担当者名 齋藤 正武
施策の柱	12 公有財産の管理運営		所属班	高齢者保険班	(内線) 2142
予算科目	会計 一般	款 3 項 1 目 6 事業連番 10437	根拠 法令	合志市老人憩の家条例・同施行規則・同運 営管理規程 指定管理協定書・ 成果優先度評価結果 : ① コスト削減優先度評価結果 : ⑥	
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 28年度で終了 <input type="checkbox"/> 28年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)	

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	<p>○平成6年4月 高齢者の生きがいと福祉を高め、心身の健全と教養の向上及びレクリエーションのための施設として開館した。以来、入浴施設を中心に高齢者の教養娯楽施設として利用されている。</p> <p>○平成18年9月 指定管理者(合志市社会福祉協議会)による管理運営を開始(第1期:平成18年9月~平成21年9月)</p> <p>○平成21年10月 第2期(平成21年10月~平成24年3月)指定管理者(合志市社会福祉協議会)による管理運営を開始</p> <p>○平成23年4月 入館(入浴)料金の市内150円を100円に下げた。※市外400円(据え置き)</p> <p>○平成24年4月 第3期(平成24~平成28年度)指定管理者(合志市社会福祉協議会)による管理運営を開始</p> <p>○平成29年4月 第4期(平成29~平成33年度)指定管理者(合志市社会福祉協議会)による管理運営を開始</p>
【業務の流れ】	<p>【管理】○年度協定の締結(各年度の指定管理料額及び支払方法)、○モニタリングの実施(月次業務報告書、年次事業報告書、アンケート結果報告等を受けての管理運営状況確認)、○50万円を超える修繕費負担等の協議、○指定管理料の支払(四半期毎)</p> <p>【指定】○管理方法・募集方法・指定期間の決定(政策推進本部→議会全協説明) ○指定管理者の募集(募集要項と仕様書の作成・配付、募集説明会、申請書審査) ○選定委員会の開催(選考審査、候補者決定) ○議会への提案 ○指定管理者の指定 ○指定管理基本協定の作成・締結</p>
【主な予算費目】	委託料(指定管理料)
【意見や要望】	カラオケは必要か。必要36.8%、不必要6.3%、どちらでよい26.3%、回答なし30.5% 合志市外の料金400円は高い。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 28年度実績(28年度に行った主な活動)(DO)	○年度協定の締結 ○モニタリングの実施 ○指定管理料の支払	29年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 28年度と同じ
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 千円	予算の主な増減の理由 29年度から5年間の指定管理料限度額の設定により単年度指定管理料の減、施設トイレ改修負担金の増
→ア: 指定管理料		
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 市民(利用者)	(単位) 人	②対象指標(対象の大きさを表す指標) →ア: 利用者数
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 不都合なく安全に利用してもらう	(単位) %	③成果指標(意図の達成度を表す指標) →ア: 施設・サービス等について満足と答えた割合
*③成果指標設定の理由と29年度目標値設定の根拠 利用者アンケート(施設・サービス利用に対する満足度)の結果は、意図の達成度を表す指標として適している。 全ての利用者に満足していただきたいと考え100%に設定した。		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	26年度 実績(決算)	27年度 実績(決算)	28年度 目標(当初予算)	28年度 実績(決算)	29年度 目標(当初予算)	30年度 予定	31年度 見込	32年度 見込
① 活動指標	ア	千円	13,000	13,000	13,000	13,000	12,000	12,000	12,000	12,000
	イ									
② 対象指標	ア	人	63,526	63,730	63,500	50,234	63,500	63,500	64,000	64,000
	イ									
③ 成果指標	ア	%	96.1	95.8	100	95.3	100	100	100	100
	イ									
投 入 費 量	財 源 内 訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
		一般財源	千円	13,000	13,000	13,169	13,162	12,756	12,000	12,000
	(A) 事業費計	千円	13,000	13,000	13,169	13,162	12,756	12,000	12,000	12,000
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	人件費	正規職員従事人数	人	0	0	2	0	2	2	2
	延べ業務時間	時間	0	0	60	0	60	60	60	60
	(B)人件費計	千円	0	0	239	0	239	239	239	239
	トータルコスト(A)+(B)	千円	13,000	13,000	13,408	13,162	12,995	12,239	12,239	12,239

事務事業名	老人憩の家維持管理事業	所属部	健康福祉部	所属課	高齢者支援課
-------	-------------	-----	-------	-----	--------

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は28年度の事後評価、ただし複数年度事業は28年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①28年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した <input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 利用者アンケートで100%の満足度評価を設定しているが、結果は「従業員の接客対応」「休館日・利用時間の設定」「料金設定」「施設の設備等」の項目において、不満足の評価をいただいた。「施設内外の清掃や美観」に関しては全員が満足の評価をいただいた。
	②29年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 指定管理者においては、不満足と指摘いただいた事項の内容を確認し、適切に対応することとしている。
有効性評価	③成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 指定管理者による従業者への接遇教育や日々の施設・設備点検等により、上位の満足度に上げることができる。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 指定管理者制度による管理運営以外に手段がない。 ふれあい館と温泉源を共用していることやふれあい館に広域避難所等が開設された時の対応などを考慮すると、ふれあい館の指定管理者による一体的な管理運営が望ましい。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 単年度収支は+2,383千円となったが、地震の影響による(4/14~6/13)避難所補完施設開設(ボランティア事務局)による一般利用中止やポンプ故障修理(11/29~12/12)による浴室利用中止により単純に例年との比較はできないが、近年は残額を他の指定管理施設へ経理区分間支出として行う傾向にあり、若干の指定管理料を削減余地があると思われる。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 指定管理者制度を導入しており、直営と比べると業務時間においては削減されている。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 施設を利用できる者は原則60歳以上の老人に限られるが、老人福祉の向上を目的とする公共施設であることから公平・公正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 市の所有する老人のための施設であり、指定管理者制度による管理運営が行なわれており適正である。

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

施設の設置目的に沿った運営がなされ、レジオネラ菌の発生や利用者の重大な事故もなく良好な運営状況である。平成28年度は利用者数50,234人(前年度比△13,476人)、施設利用料金収入5,030,200円(同△1,454,100円)と前年比においては減少しているが、地震等の影響により3ヶ月近くの一般利用を中止した影響が収支に現れているが近年の利用状況は安定している。  
 利用者調査(アンケート)は回答数58件(同△24件)であった。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(ACTION)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 平成28年度の選定委員会により、平成29年度から5年間の指定管理を決定し、今後も指定管理制度を維持していく。	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上	○			維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上	○																				
	維持																					
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																						